

高校公民プリント（過去問類似）

西洋の近現代思想 No.1

名前

得点

/10

問1 近代社会において、規則に基づく専門的な分業や階層的な組織運営によって効率性を追求する管理体制が、社会全体を覆うことで個人の自由や主体性を抑圧する危険性について、ドイツの社会学者ウェーバーが指摘したこの組織形態を何というか。

（2016年 全国公立入試 類似）

1. 分業制 2. 官僚制 3. 階層制 4. 集権制

問2 共同体全体の共通の利益を目指す「一般意志」に対し、個人が私利私欲を追求する「特殊意志」は対立することがある。このとき、一般意志への服従を拒む者は、共同体全体によって服従を強制されることで、かえって「自由であるように強制される」と主張し、人民主権に基づく直接民主制を理想としたフランスの思想家は誰か。

（2011年 全国公立入試 類似）

1. ロック 2. ルソー 3. グロティウス 4. ホッブズ

問3 ヘーゲルの人倫の弁証法的発展において、自然な愛情で結ばれた最初の段階である「家族」と、個人の独立性と欲望が対立する「市民社会」の矛盾が止揚（アウフヘーベン）され、個人の自由と共同体の福祉が最高度に調和した、人倫の完成形態とされる共同体を何というか。

（2007年 全国公立入試 類似）

1. 道徳 2. 国家 3. 家族 4. 人倫

問4 ドイツの詩人・思想家であるゲーテの自然観に強い影響を与えた、神と自然（世界）を同一視し、万物に神が宿るとする世界観を何というか。

（2012年 全国公立入試 類似）

1. 無神論 2. 理神論 3. 汎神論 4. 唯物論

問5 快楽の量のみを重視する従来の功利主義を批判し、精神的な自己実現や高い知性を伴う満足など、快楽の質的な差異を重視する立場を何というか。

（2023年 全国公立入試 類似）

1. 客観的観念論 2. 質的功利主義 3. 量的功利主義 4. 絶対的観念論

問6 フランスの思想家モンテーニュは、宗教戦争による混乱と対立を背景に、自らの独断を排して謙虚に生きることを求めた。彼が自らの無知を自覚し、理性の限界を省みるために発した、「私は何を知っているか」を意味する言葉は何か。

（2026年 全国公立入試 類似）

1. ア・プリオリ 2. タブラ・ラサ 3. ク・セ・ジュ 4. ダス・マン

問7 近代以降、人間は自然を客体化し、科学技術を用いてこれを作為的に支配してきた。しかし、フランクフルト学派の思想家たちは、このような自然支配の手段となった近代の理性が、やがて人間自身や社会をも効率的に管理・支配する抑圧的な道具へと変質したと批判した。このように、目的のための効率的な手段や道具として機能するようになった近代の理性を何と呼ぶか。

（2008年 全国公立入試 類似）

1. 批判的理性 2. 対話的理性 3. 道具的理性 4. 批判的理論

問8 実定法の正当性や善悪を判断する外部の批判的視点の一つであり、社会全体の幸福や効用を最大化することを法や制度の評価基準とする、18～19世紀のイギリスで発展した思想を何というか。

（2007年 全国公立入試 類似）

1. 功利主義 2. 合理主義 3. 実用主義 4. 経験主義

問9 ホルクハイマーやアドルノらによって批判された、自然や他者を自己の目的のために効率的に制御・支配しようとする、近代科学技術の発展と結びついた理性のあり方を何というか。

（2009年 全国公立入試 類似）

1. 対話的理性 2. 道具的理性 3. 主観的理性 4. 批判的理性

問10 カントが説いた内面的な道徳（道徳性）は主観的なものとどまると批判し、法という外的な規範と道徳という内面的な規範が、家族・市民社会・国家という現実の共同体において統合された状態を、ヘーゲルは何と呼んだか。

（2020年 全国公立入試 類似）

1. 精神 2. 人倫 3. 理性 4. 止揚

高校公民プリント（過去問類似）

西洋の近現代思想 No.2

名前

得点

/10

問1 ドイツ観念論の発展において、ある哲学者が提示した理性と自由のあり方は、後続の思想家から「現実の歴史や社会から切り離された抽象的なもの（空虚な義務）にとどまっている」と批判された。この批判を行ったヘーゲルに対し、批判の対象となった、純粹理性批判や実践理性批判を著して批判哲学を確立した哲学者は誰か。 （2009年 全国公立入試 類似）

1. フィヒテ 2. ヘーゲル 3. カント 4. シェリング

問2 『監獄の誕生』などの著作で知られ、近代社会における学校、病院、軍隊、監獄などの制度や装置が、人々の身体や精神を規律化し、従順な人間を作り出す権力の仕組みを分析したフランスの思想家は誰か。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. デリダ 2. ラカン 3. バルト 4. フーコー

問3 17世紀のフランスの哲学者は、感覚による認識は欺く可能性があるとして一切を疑い、これ以上疑うことのできない確実な真理を出発点とした。この確実な前提から、理性的な推論を重ねることで個別の具体的な知識を導き出す思考方法を何というか。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. 直観法 2. 弁証法 3. 演繹法 4. 帰納法

問4 自然状態における人間は、自己愛と他者への憐れみの心によって平和に暮らしていた。しかし、社会の形成に伴って世間の評判を気にする虚栄心が生まれ、さらに土地の所有が始まったことで、自由と平等が失われ社会的な不平等が決定づけられたと主張した、18世紀フランスの思想家は誰か。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. ロールズ 2. ロック 3. ホッブズ 4. ルソー

問5 自己の都合や枠組みに回収することのできない絶対的な他者との関係性を重視し、その他者の「顔」と向き合うことで、自己はその他者に対して無限の責任を負う存在であると自覚させられるという倫理思想を提唱した、フランスの哲学者は誰か。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. レヴィナス 2. ドゥルーズ 3. フッサール 4. ハイデガー

問6 ヤスパーズの哲学において、死、苦しみ、争い、罪など、人間の力では克服することも回避することもできない、自己の有限性を自覚させる決定的な状況を何と呼ぶか。 （2004年 全国公立入試 類似）

1. 限界状況 2. 自己欺瞞 3. 単独者 4. 世界内存在

問7 キリスト教的な同情や平等を重んじる既成の道徳を、弱者が強者に対して抱く怨恨から生じた「奴隷道徳」とであると批判し、人間本来の生命力や「カへの意志」に基づく生の肯定を説いた、19世紀後半のドイツの哲学者は誰か。 （2026年 全国公立入試 類似）

1. ニーチェ 2. ヤスパーズ 3. マルセル 4. サルトル

問8 イギリスの哲学者ベーコンが提唱した、人間の正しい認識を妨げる4つの偏見（イドラ）のうち、個人の資質や性格、受けた教育、置かれた環境などの個人的な要因に起因する偏見を何というか。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. 種族のイドラ 2. 洞窟のイドラ 3. 劇場のイドラ 4. 市場のイドラ

問9 人間を単なる手段としてのみならず、絶対的な価値を持つものとして、自分と他人のそれを常に同時に目的として尊重すべきであるとする、ドイツの哲学者が提唱した倫理思想を何というか。 （2007年 全国公立入試 類似）

1. 感情主義 2. 功利主義 3. 実存主義 4. 人格主義

問10 社会全体の幸福を「最大多数の最大幸福」という標語で表現し、個人の快樂には質の差はなく、強さや持続性などの基準によって客観的に測定・計算できるものとして捉えた、功利主義の創始者とされるイギリスの哲学者は誰か。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. ヒューム 2. ロック 3. ホッブズ 4. ベンサム

高校公民プリント（過去問類似）

西洋の近現代思想 No.3

名前

得点

/9

問1 前期には、言語は世界の事実を写し出す絵のようなものであるとする写像理論を唱えたが、後期には、言語の意味は日常生活における多様なルールを伴う言語の使用のなかで決定されるという考え方を提唱し、現代の言語哲学や分析哲学に決定的な影響を与えたオーストリア出身の哲学者は誰か。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. ウィトゲンシュタイン 2. ケルケゴール 3. レヴィ=ストロース 4. メルロ=ポンティ

問2 近代的な個人主義が前提とする、社会や歴史から切り離されて自己決定を行う孤立した個人像を批判した思想がある。この思想では、人間は歴史や伝統を共有する社会のなかで他者と関わり、その社会が目指す「共通善」を身に付けることによって初めて道徳的人格を形成できるとされる。このような、歴史や伝統、共通の価値を重視する現代の思想的立場を何というか。

（2025年 全国公立入試 類似）

1. コミュニタリアニズム 2. コスモポリタニズム 3. マルチカルチュラリズム 4. リバタリアニズム

問3 あらかじめ用途が定められている道具とは異なり、人間はまずこの世に存在し、その後に自らの自由な選択と行動によって自己のあり方を決定していく。このような人間のあり方を表現した、フランスの哲学者が提唱した思想上の言葉は何か。 （2006年 全国公立入試 類似）

1. 死への存在である 2. 主体性は真理である 3. 人間は自由である 4. 実存は本質に先立つ

問4 自然状態における人間は、自己保存の欲求である自己愛と、他者の苦痛を嫌う憐れみの情をもつ善良な存在であったが、文明の発達や私有財産制の成立、さらには他者からの評価を気にする世間の評判への執着によって、不平等と悪徳に満ちた社会へと陥っていったとする、18世紀のフランスの思想家が著した書物は何か。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. 人間不平等起源論 2. 社会契約論 3. 純粹理性批判 4. 市民政府二論

問5 オーストリア出身の哲学者ウィトゲンシュタインは、その思想の後期において、言語の意味は固定された指示対象との対応によって決まるのではなく、日常生活における具体的な規則に従った言語の使用そのもののなかにあると考えた。このような、多様な言語の営みをさまざまなルールをもつ遊びになぞらえて表現した概念を何というか。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. 言語ゲーム 2. 感覚データ 3. 言語コード 4. 論理タイプ

問6 近代以降、人間は自然を支配し自己の主体性を確立しようとして理性を発展させてきたが、その結果、自らが生み出した合理的な管理社会のシステムに縛られ、かえって主体性を奪われるという逆説が生じた。フランクフルト学派の思想家たちが批判した、目的を効率的に達成するための手段や道具と化したこのような理性のあり方を何というか。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. 社会的性格 2. 批判的理性 3. 批判的理論 4. 道具的理性

問7 18世紀ドイツの哲学者は、従来の「認識が対象に従う」という考え方を逆転させ、人間の主観が持つ認識能力によって対象を構成し、「対象が認識に従う」と考えた。この認識論における劇的な発想の転換を、天文学上の地動説への転換になぞらえて何と呼ぶか。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. デカルト的懐疑 2. ヘーゲルの弁証法 3. コペルニクスの転回 4. スピノザの汎神論

問8 知性を、人間が環境に適応し、直面する課題を解決するための道具とみなす立場をとり、環境との相互作用を通じて未来を展望する能力を「創造的知性」と呼んだ。また、実践的な問題解決型教育を重視し、学校を社会生活の実験場と位置づけた、著書『民主主義と教育』で知られるアメリカの哲学者は誰か。 （2017年 全国公立入試 類似）

1. ジェームズ 2. ローティ 3. デューイ 4. パース

問9 精神と物質を独立した二つの実体とする物心二元論を唱え、物質の本性を「延長」と捉えるとともに、物質世界を神が定めた自然法則に従って動く機械のようなものとみなす自然観を確立した、フランスの哲学者は誰か。 （2004年 全国公立入試 類似）

1. スピノザ 2. デカルト 3. ヘーゲル 4. ベーコン

高校公民プリント（過去問類似）

西洋の近現代思想 No.4

名前

得点

/9

問1 ドイツの思想家ベンヤミンは、写真や映画などの複製技術の発展に伴う芸術の変容を論じた。彼が、複製技術の普及によって失われると指摘した、芸術作品が「いま・ここ」に存在することに由来する、唯一無二の神秘的な輝きや一回性のことを何と呼ぶか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. モード 2. コピー 3. アウラ 4. コード

問2 19世紀後半のドイツの思想家は、キリスト教的な価値観が崩壊したニヒリズムの時代において、目的も意味もなく同じことが無限に繰り返される「永劫回帰」という過酷な現実を提示した。この思想家が、このような虚無的な現実を「運命愛」によって肯定的に受け入れ、自らの「カへの意志」に従って新たな価値を創造していく存在として提示した、理想的な人間像を何と呼ぶか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 人格 2. 超人 3. 賢者 4. 紳士

問3 人間の魂における情念を理性の指導によってコントロールする「中庸」の徳を重視し、人間は本性的にポリスの（社会的）動物であるとして、他者との共同体において友愛や正義を実践し、共に善く生きることを説いた哲学者は誰か。（2013年 全国公立入試 類似）

1. アリストテレス 2. プロタゴラス 3. プラトン 4. ソクラテス

問4 リバタリアニズム（自由至上主義）を代表する思想家は、個人の自由や所有権を最優先に考える立場から、国家による強制的な課税を通じた富の再分配を不当な侵害として批判した。彼が主張した、国家の機能を防衛や治安維持、契約の履行などに限定し、それ以上の介入を行うべきではないとする国家のあり方を何というか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 夜警国家 2. 法治国家 3. 福祉国家 4. 最小国家

問5 19世紀末から20世紀初頭にかけて、科学的・合理主義的な世界観に対して、生命の躍動や内面的な体験を重視する「生の哲学」が展開された。この潮流において、時間を空間的な目盛りとしてではなく、過去が現在に絶えず流れ込み蓄積していく「純粹持続」として捉え、人間の意識や人格は絶えず新しさを生み出しながら自己を創造し続けるプロセスであると主張したフランスの哲学者は誰か。（2016年 全国公立入試 類似）

1. ハイデガー 2. ヤスパース 3. デルタイ 4. ベルクソン

問6 ルネサンス期には人間中心の文化が花開き、美術の分野でも人間性や肉体の美しさを写實的に表現する芸術家が活躍した。システナ礼拝堂の天井画『天地創造』や壁画『最後の審判』、彫刻『ダヴィデ像』などを制作し、ルネサンスの最盛期を代表する芸術家は誰か。（2015年 全国公立入試 類似）

1. ブルネレスキ 2. ティツィアーノ 3. ボッティチェリ 4. ミケランジェロ

問7 知性を、人間が環境に適応し、直面する具体的な問題を解決して社会を改善していくための「道具」と捉え、民主的な社会の形成に向けた教育の重要性を説いたアメリカの思想家は誰か。（2013年 全国公立入試 類似）

1. パース 2. ジェームズ 3. ローティ 4. デューイ

問8 19世紀イギリスの思想家であり、著書『自由論』において、個人の行動の自由は他者に実害を及ぼさない限り制限されるべきではないという原則を提唱し、多数者の専制や国家による不当な干渉を批判した人物は誰か。（2019年 全国公立入試 類似）

1. J.S.ミル 2. K.マルクス 3. J.ベンサム 4. J.J.ルソー

問9 歴史の進歩や普遍的な社会正義を掲げて未来の理想社会を設計しようとする立場に対し、そうした全体的なシステムを批判し、目の前で苦しんでいる具体的な他者からの呼びかけに直接応答することに倫理の根源を見出す思想がある。このような、自己の枠組みを超えて迫ってくる「他者の顔」に対する無限の責任を説き、近代の主體的自己中心性を批判した現代の哲学者は誰か。（2015年 全国公立入試 類似）

1. フッサール 2. ハイデガー 3. レヴィナス 4. ドゥルーズ

高校公民プリント（過去問類似）

西洋の近現代思想 No.5

名前

得点

/10

問1 ドイツの哲学者ヘーゲルは、現実世界を固定的なものとみなさず、矛盾や対立を契機として、それらがより高い次元へと統合（アウフヘーベン）されながら発展していくプロセスとして捉えた。このような、対立を通じて事物が生成変化していく思考のプロセスや論理を何と呼ぶか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 演繹法 2. 帰納法 3. 弁証法 4. 問答法

問2 カルヴィニズムにおける禁欲的な職業倫理が、結果として営利活動を合理化・正当化し、近代ヨーロッパにおける資本主義の精神を誕生させる原動力となったことを、著書『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』で論じたドイツの社会学者は誰か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. マックス・ウェーバー 2. ヴェルナー・ゾンバルト 3. ゲオルク・ジンメル 4. カール・マルクス

問3 18世紀後半のイギリスの経済学者であり、国家による経済への介入を批判し、自由放任主義（レッセ・フェール）を唱えた人物は誰か。彼は、個人が自己の利益を追求して自由な経済活動を行うことが、市場の価格調整メカニズムを介して、結果的に社会全体の富や利益を増大させると主張した。（2017年 全国公立入試 類似）

1. トマス・マルサス 2. アダム・スミス 3. ジョン・ケインズ 4. カール・マルクス

問4 実験と観察を重視し、自然現象を数式による因果法則として解明しようとしたイタリアの科学者が、地動説を擁護したことで宗教裁判にかけられる契機となった、1632年に刊行された名著は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 方法序説 2. 天文対話 3. 哲学書簡 4. 統治二論

問5 国家の権力は人民の自然権を保障するために一時的に委ねられたものであり、統治者がこの信頼に反して人民の権利を侵害した場合には、人民は実力をもってこれに立ち向かい、新たな統治者を組織する権利を有すると主張した、17世紀後半のイギリスの思想家は誰か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ロック 2. ホブズ 3. スピノザ 4. ルソー

問6 道徳の根拠を人間の理性の自律に求め、他者を自己の利益のための手段としてのみ扱うのではなく、それ自体が価値を持つ目的として互いに尊重し合うべきであると主張した、近代ドイツの哲学者は誰か。（2019年 全国公立入試 類似）

1. カント 2. ルソー 3. ロック 4. アラン

問7 『社会契約論』を著した思想家が提唱した概念で、個人の私利私欲や特殊な利益の総和（特殊意志や全体意志）とは異なり、共同体全体の共通の利益を志向する不謬の意志を何と呼ぶか。（2019年 全国公立入試 類似）

1. 全体意志 2. 共同意志 3. 特殊意志 4. 一般意志

問8 ドイツの社会学者マックス・ウェーバーが提唱した支配の類型のうち、歴史上の預言者や英雄、あるいは強力な政治指導者のように、非日常的な資質や天賦の魅力に対する帰依や信頼に基づいて成り立つ支配の形態を何というか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 伝統的支配 2. 官僚制的支配 3. 合法的支配 4. カリスマ的支配

問9 コントが提唱した、神学的段階や形而上学的段階を脱し、観察や実験によって得られた事実とその相互関係のみを知識の基礎とみなす、社会の進歩に対応した哲学的な立場を何というか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 実存主義 2. 功利主義 3. 実証主義 4. 合理主義

問10 19世紀後半のドイツの思想家は、キリスト教的な価値観が崩壊したニヒリズムの時代において、目的も意味もなく同じことが無限に繰り返される「永劫回帰」という過酷な現実を提示した。この思想家が、このような虚無的な現実を「運命愛」によって肯定的に受け入れ、自らの「カへの意志」に従って新たな価値を創造していく存在として提示した、理想的な人間像を何と呼ぶか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 人格 2. 超人 3. 賢者 4. 紳士